

# いわき民報

社報民きわい  
第一八三號  
己克都千人  
除を日積月俚刊日  
第十三部一月一

## 我等の生活権を守れ

### きよう平驛前で勤労市民大會 バンド出頭に全市をデモ行進

### 聲明書

警視廳及び平地区  
全官公務協共催の生活  
權獲得勞農市民大會は止まるところなきイン  
八日正午からたひら驛フルの昂切進は一刻  
前廣場で開かれた時刻すべての働く人民の生  
前から全選従業員を以て活を破滅に導き進め  
じめ國鐵従業員等續々今にして生産を復興し  
集合、各團體約二千名インフルの激化を防ぎ  
が参加して流石の驛前人心の安定をはかるの  
廣場も人の海と化したでなければ全く動大な  
開會宣言について三浦事態を惹起するであら  
全選田中副委員長が事柄を明らかにする、  
長の挨拶、上阪書記其併しながら吉田内閣の  
他大昭第三坑産炭坑反動政策をもつてして  
市役職制問題の経過はもはや絶對に此破局  
告があり各團體代表十を打閉する事が出来な  
數氏の所見發表に續いて、といふよりもむし  
て三浦委員長左の聲明を獨逸金融資本の利益  
書を發表、了つてデモをまもるために益々イ  
ストレーションに移つ、インフルを助長して勤  
たが三浦委員長を先頭 大衆をきかへ追ひこん  
に二十數流のプラカードでいるのである、我々  
下を高くと掲げ吳羽は眞に働く者の生活權  
組のプラスチックを先を確保し生産を復興し  
頭に市内デモストレー 眞の民主革命を遂行す  
ションを決定再び驛前をこの無能に  
に戻つて盛會理に午後で頭迷なる吉田亡國內  
四時散會した

## 永輪村誕生か

### 永戸箕輪組合村合併 縣へ認可申請手續中

永戸、箕輪組合ではこ  
の程村會で合併を決議  
永輪村を建設すること  
永輪村を建設すること  
永輪村を建設すること

## 選挙対策協議

### 日鑽常連定例委員會 日鑽常連支部連合會の 定例委員會は十三日 午前十時から常連事務 所内に開き、開會状況 報告と日鑽常連選挙委 員かいの設置、地方選 挙対策等その他の件に つき種々協議する

## 供米完遂

### 旗樹立式 七日小名濱町で 小名濱町では郡下第 一の好成績で供米を完 遂した。供米完遂を交 迎するに七日午後一 時から供米実行組合長 並に供米委員、町會議 員等の参加を得て高女 遊藝重泰氏からの演説 等々が贈られ感激され ている

## 感激

### 湯本町火災に 湯本町火災に 湯本町火災に

## 平女圓滿解決

### 教員側の誠意認め さきの決議も撤回 たひら高女保護者會で たひら高女保護者會で たひら高女保護者會で

## 三人組偽警官

### 産婆さんを脅迫御用 三名はさるる四日頃同町 三名はさるる四日頃同町 三名はさるる四日頃同町

## 急募

### 女給仕さん 若干名 小名濱町下町 電話三二三番

## 急募

### 米泥御用 内郷町白水採炭夫鈴木 一郎(四〇)は同町猪狩 良助さん方から米三斗 味を八貫目を盗み七日 たひらしよに檢舉され た

## 倉庫を破らる

### 手拭等四十反消ゆ たひら市田町賣藥商小 野常治さん所有の内郷 町緩の倉庫から手拭三 十反、木めん十反ガ 七八包二萬五千圓相当 がいつの間にか盗まれ ているのを七日発見 ひらしよにとどけ出 た

## 電氣の正しい使用ひ方

### 運動に關する御知らせ 昨秋以來電氣事情は其の生産と消費とが均衡を失ひあまつさへ湯水 の爲水による電氣力不足の発生が懸念され、電力不足の発生は其 の極に達して居ります。 其の上二、三ともなれば寒さの爲河川の水が著しく減つて發電力は不 足が爲に現在既に吾々の電燈や電氣力の使用制限をされて居ります。 之が爲に現在既に吾々の電燈や電氣力の使用制限をされて居ります。 之が爲に現在既に吾々の電燈や電氣力の使用制限をされて居ります。 之が爲に現在既に吾々の電燈や電氣力の使用制限をされて居ります。

## 急募

### 本人御來談下さい 湯本町驛通 バーマネット ミトヤ 電話二八番

## 急募

### 福島縣民主電力協議會 昭和二十二年二月

## 急募

### 福島縣民主電力協議會 昭和二十二年二月

## 急募

### 福島縣民主電力協議會 昭和二十二年二月

## 急募

### 福島縣民主電力協議會 昭和二十二年二月

## 急募

### 福島縣民主電力協議會 昭和二十二年二月

